

2024年12月04日作成

第1.0版

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

奈良県立医科大学では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

神経因性膀胱患者における膀胱造影検査と膀胱内圧測定の比較

1. 対象となる患者さん

2007年1月1日から2028年12月31日に下記の奈良県立医科大学及び研究協力機関で神経因性膀胱に対して膀胱内圧測定および膀胱造影検査を受けた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学 泌尿器科 森澤 洋介

3. 研究の目的と意義

神経因性膀胱患者では尿路感染症と腎機能障害を予防するために定期的な膀胱機能の評価が必要です。膀胱内圧測定と膀胱造影検査を組み合わせた検査が推奨されていますが、膀胱内圧測定は煩雑な検査であるため実施可能な施設が限られます。膀胱内圧測定と膀胱造影検査の検査結果を比較し、膀胱造影検査から得られる結果のみでも尿路感染症と腎機能障害の予防をするための評価が行えるかどうかを評価する研究です。膀胱造影検査の有用性が明らかになれば神経因性膀胱患者に必要な定期的な膀胱機能検査をより簡略化した方法で行えるようになります。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集します。

5. 使用する情報

対象患者さんの年齢・性別・既往歴などの基礎的な情報と膀胱内圧測定および膀胱造影検査の結果

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 泌尿器科 森澤 洋介

7. 研究の実施体制

この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究責任者

奈良県立医科大学 泌尿器科 森澤 洋介

研究協力機関と責任者

奈良県総合医療センター 泌尿器科 鳥本 一匡

奈良県総合医療センター 小児泌尿器科 青木 勝也

岡波総合病院 泌尿器科 藤本 健

8. 外部機関への情報等の提供

この研究で使用する情報は、奈良県立医科大学及び研究協力機関で収集され、奈良県立医科大学に集約し、研究を行います。研究協力機関から奈良県立医科大学に情報を提供する際は、患者さんのお名前等は削除し、個人を特定できないようにします。

提供方法：電子的配信

9. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2029年3月31日

10. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

11. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 森澤 洋介

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：morizawa@naramed-u.ac.jp